



椋山女学園大学と名古屋銀行が包括連携協定を締結

— 「学ぶ」「働く」「挑戦する」を地域で支える —

椋山女学園大学（愛知県名古屋市、学長：黒田由彦）と株式会社名古屋銀行（愛知県名古屋市、頭取：藤原 一郎）は、地域社会の発展と女性の活躍推進を目的に、包括連携協定を締結します。本協定は、人材育成や地域課題の解決に向け、大学と地域金融機関が連携し、地域全体の活性化を図るものです。企業のトップによる特別講義や学生の実習受入、キャンパス内での起業相談窓口の設置などを通じ、学生が社会の現場に触れる機会を創出し、実践的な学びを充実させ、本学の教育力向上につなげていきます。

【連携の背景と意義】

本学は、学生の育成にとどまらず、卒業後も含めた生涯にわたる学びと生き方の探索を支えることを重要な使命とし、教育・支援体制の充実に取り組んできました。その一環として、トータルライフデザインセンターでは、「トータルライフデザイン」の考え方を基軸に、学び、仕事、暮らしの調和を見据え、自分らしい人生を主体的に描くことを支援しています。

一方、名古屋銀行は、地域金融機関として長年にわたり地域企業や人材と向き合い、資金面に加え、人材育成や起業支援等を通じて、地域の持続的な発展を支えてきました。

本協定では、こうした双方の強みを生かし、学生の社会への移行支援や卒業後の活躍を見据えた取組に加え、地域における学びと挑戦を支える活動についても連携して検討・推進します。学生から社会人まで切れ目なく支える仕組みづくりを通じて、地域の人材力向上と持続的な発展に貢献することを目指します。

【協定に伴う活動】

本協定に基づき、次世代経営者・起業家育成に向けた産学官金連携を推進する予定です。起業や経営に関する講座の実施や、実務視点を取り入れた学びを通じ、学生および社会人が自らの構想を社会で形にする力を育みます。また、地域の女性を対象に、人生や働き方を主体的に考える講座・プログラムの情報発信や内容検討を行い、新たな挑戦や学びを後押しします。

【締結式】

【日 時】 令和8年5月28日（木）10：20～10：50 ごろ

【場 所】 椋山女学園大学 学園センター4階 第2会議室

（星が丘キャンパス：名古屋市千種区星が丘元町17番3号）

【参加者】 椋山女学園大学 学長 黒田 由彦 ほか本学関係者

株式会社名古屋銀行 取締役頭取 藤原 一郎 ほか同社関係者

本件に関するお問い合わせ先

椋山女学園大学 企画広報部 企画課 トータルライフデザイン推進室 担当：小間

TEL：052-781-4346（直通） メールアドレス：kikaku@sugiyama-u.ac.jp